

「雲梯」部屋で五輪選手育てよう

注文設計住宅を開発・販売

2016.7.26.18

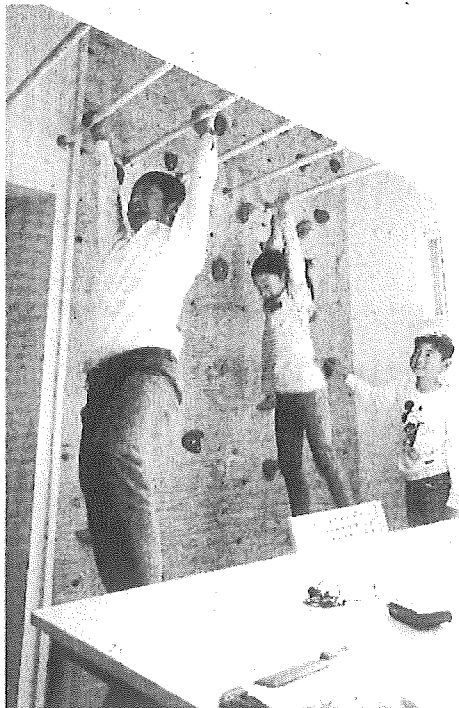
建築業の松井産業（三郷市）は、幼児期よりの体を鍛える住宅として、公園などにある遊具「雲梯（うんでい）」が屋内にある注文設計住宅を扱い始めた。リオデジャネイロ五輪競泳女子日本代表の池江璃花子（りか）選手（16）の家からヒントを得た住宅で、新築時に屋内に雲梯を入れる家を作っているのは「全国でも珍しい」という。同社では年間20棟の受注を目指す。

八潮・松井産業

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から



雲梯とボルダリングを設置した子ども部屋

運動能力発達 高まる可能性

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から

「雲梯がある家」を開発した理由について、同社の松井孝司会長は、池江選手の家のほか、米ハーバード大学医学部准教授のジョン・J・レイティ氏が運動と勉強に関して提唱している内容を挙げる。松井会長は以前より、子どもの運動能力の発達に関心を持っていた。特に指の握る力を強くすると運動能力が高まる可能性に興味があった。それは2年前に自身に初孫の誕生でさらに高まり、幼児期から

2016年7月26日埼玉新聞掲載

松井産業展示場「長屋門ガレージのあるかくれ家」が埼玉新聞にて取材され、紙面に掲載されました。このポイントとして子どもが優秀に育つように幼児期から手軽に雲梯やボルダリング(スポーツクライミング)に親しむことができるよう家に取り付けてある点があります。

